

我孫子市議会議会報告会実施結果

我 孫 子 市 議 会

1. 名称 : 我孫子市議会議会報告会

2. 実施目的

我孫子市議会は、平成26年12月に「我孫子市議会基本条例」を制定しました。条例では、議会で行われた議案等の審議の経過及び結果を報告する「議会報告会」の開催を規定していることから、条例に基づき、市民の皆さんに平成28年第3回定例会（9月議会）の内容を報告するため、また、議員定数について意見を聞くために第2回目となる議会報告会を実施しました。

3. 開催日時・会場・参加者数

- ・平成28年10月22日（土）午前9時30分～午前11時30分
湖北台近隣センター 多目的ホール
* 16名参加
 - ・平成28年10月22日（土）午後2時～午後4時
近隣センターふさの風 多目的ホール
* 13名参加
 - ・平成28年10月23日（日）午後2時～午後4時
市民プラザ 多目的ホール
* 21名参加
- ※3会場合計、50名参加
※いずれの会場も、開始時間の30分前から受付を行った。
※参加に当たっての事前申し込みは不要とした。

4. 主催者側の出席者

- ・出席者：全議員

5. 説明会の内容と次第

- (1) 開会
- (2) 議長あいさつ
- (3) 9月議会各委員会の報告及び質疑応答
- (4) 議員定数の説明及び質疑応答
- (5) 閉会
- (6) アンケート依頼

6. 資料

- (1) 報告会次第
- (2) 議会報告会資料
- (3) 参加者アンケート

※報告会当日配付する資料については、10月18日（火）に市議会ホームページに事前公開を行った。

7. 周知方法

- ・市議会ホームページ
- ・ポスター、チラシを近隣センター、行政サービスセンター、市内2大学、市内4高校に掲示
- ・広報あびこでの周知（10月1日、16日号）
- ・議会だよりでの周知（8月1日号）
- ・直前に、市ツイッター及びフェイスブックでの周知依頼
- ・各議員からの個別周知（SNSも含む）
- ・市記者会見で資料を配布、柏記者クラブに情報提供

8. 議会報告会アンケート集計結果及び質疑概要

- ・別添資料参照

我孫子市議会議会報告会アンケート集計結果及び質疑概要

平成28年10月22日(土)・23日(日)に市内3会場で行った議会報告会において、参加者にアンケート記入を依頼しました。

参加者総数50人中、32人から回答をいただきました。

会 場	参加者	回答者	割合
市民プラザ	21人	13人	61.9%
湖北台近隣センター	16人	9人	56.3%
近隣センターふさの風	13人	10人	76.9%
計	50人	32人	64%

*割合における比率はすべて構成比率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。
そのため、割合の合計が100%にならないことがあります。

Q1. あなたの性別をお答えください。

性 別	回答数	割 合
① 男性	25	78.1%
② 女性	7	21.9%

Q2. あなたの年齢をお答えください。

年 齢	回答数	割 合
① 18歳未満	0	0.0%
② 18～20歳	0	0.0%
③ 20歳代	0	0.0%
④ 30歳代	0	0.0%
⑤ 40歳代	3	9.4%
⑥ 50歳代	2	6.3%
⑦ 60歳代	8	25.0%
⑧ 70歳以上	19	59.4%

Q 3. 今回の議会報告会を何で知りましたか。(複数回答可)

項目	回答数	割合
① 広報あびこ	24	64.9%
② ホームページ	2	5.4%
③ その他SNS	2	5.4%
④ 議員を通じて	6	16.2%
⑤ その他(チラシ1件、友人2件)	3	8.1%

* SNSとは：ソーシャルネットワークサービスの略で、インターネットを利用したサービス(ツイッターやフェイスブックやブログなど)のこと。

Q 4. 議会報告会に参加されてどう思いますか。

項目	回答数	割合
① 大変よいと思う	10	31.3%
② よいと思う	18	56.3%
③ 必要を感じない	1	3.1%
④ わからない	2	6.3%
⑤ 未回答	1	3.1%

Q 5. 議会報告会の資料について、どう思いますか。

項目	回答数	割合
① わかりやすい	12	37.5%
② 普通	17	53.1%
③ わかりにくい	2	6.3%
④ 未回答	1	3.1%

※自由記述は、別紙1に記載

Q 6. 今日の説明や進行について、どう思いますか。

項目	回答数	割合
① よかった	13	40.6%
② 普通	14	43.8%
③ よくなかった	3	9.4%
④ 未回答	2	6.3%

※自由記述は、別紙2に記載

Q 7. 開催日時・場所について、どう思いますか。

項目	回答数	割合
① よかった	18	56.3%
② 普通	9	28.1%
③ よくなかった	3	9.4%
④ 未回答	2	6.3%

※自由記述は、別紙3に記載

Q 8. 議員定数について、どう思いますか。

項目	回答数	割合
① 多い	4	12.5%
② やや多い	5	15.6%
③ 適当	16	50.0%
④ やや少ない	1	3.1%
⑤ 少ない	0	0.0%
⑥ 未回答	6	18.8%

Q 8-1. Q 8で③以外に回答をした方にお聞きします。議員定数は何人が適当だと思いますか。

項目	回答数	割合
① 20人以下	1	10.0%
② 20人	5	50.0%
③ 22人	2	20.0%
④ 30人	1	10.0%
⑤ 未回答	1	10.0%

※③以外に回答をした10人

※自由記述は、別紙4に記載

Q 9. 議会報告会に参加されたご感想又は議会へのご要望などをご記入ください。

※自由記述は、別紙5に記載

Q 5. 議会報告会の資料について、どう思いますか。〈自由記述〉

1 「わかりやすい」とした項目での意見

- 各委員会の報告を受け、さまざまな内容を審議していることに敬意を表します。市議会の皆様が真剣に市政に取り組んでいることに感銘を受けました。
- 資料構成について、議案名の次に審査結果を記載した方がよい。

2 「普通」及び「未回答」とした項目での意見

- 議会傍聴、我孫子市のホームページの議会中継などを聴いていますが、予算・決算・常任委員会の様子・概約がわかった点がよかった。しかし議会報告と行政（市）の見解が合わせてわかるようになればさらによい。
- 予算・決算審査報告について、もうすこし解りやすさが必要か。
- 前は事前にHPで公開したとの事ですが、もう少し早く公開できないか。今回は事前公開されたのか。
- 市民も良く興味をもって調べておかないと聞いてすぐ理解できるものではないことがわかった。

別紙 2

Q 6. 今日の説明や進行について、どう思いますか。〈自由記述〉

1 「よかった」とした項目での意見

○各委員会の内容をよくまとめて報告いただいたと思います。

2 「普通」及び「未回答」とした項目での意見

○概約的な説明を中心にせざるを得ないとは思いますが、この説明がさらに充実することを期待しています。

○個々の報告が長すぎる

○内容がかたい。もっとざっくりばらんにできないものですか。

○各常任委員会等の報告時間を減らし、その分を質疑応答時間に回すべきと考えます。

○この程度で充分であると思います。

○もう少し時間に余裕をもってください

3 「よくなかった」とした項目での意見

○資料の読み上げで、各議案の概要説明とともに、その効果について、どの様に考えているか等、本来の目的に対しその結果予測についての言及が全く無い。

○2時間では短い。質疑の時間が少ない。

Q 7. 開催日時・場所について、どう思いますか。

1 「よかった」とした項目での意見

- 毎年、同じ時期が良いです。
- あまり知られていない。
- 多くの人が集まり易い場所であり、良いと思う。
- 若い世代、子供連れの方が出席できるように保育をしてほしい。

2 「普通」及び「未回答」とした項目での意見

- 開始は 10 時からが良い。
- もう少し早い時期に行ったら良いのでは。
- 参加者が少なすぎです。議員各位を応援している人々が沢山いると思いますので、ぜひ参加するようにしてもらいたい。

3 「わかりにくい」とした項目での意見

- もう少し早い時期にやって欲しい。
- 10月開催についてはイベント等催し物が多く、適当でないと思います。11月開催を検討してください。

別紙 4

Q 8 - 1. Q 8で③以外に回答をした方にお聞きします。議員定数は何人が適当だと思いますか。

1 「20人以下」、「20人」及び「22人」とした項目での意見

- 市内の（成人人口）と比して、20人程度が適当と思う。同時に、議員報酬、政務活動費の減額を考えてください。出来ないならなぜ出来ないのか。
- 全国一の高水準のレベルの仕事振りをする市議会として、名声を得られるように、ぜひ努力し、結果を出してもらえたら、この都市に住んで良かったと実感すると思います。
- 多くてもその効果は変わらないと思う
- 柏市に比べ、人口の割に議員が多い。効率よい市政にしたい。各委員会はもっと少数議員でよい。
- 我孫子市の部は8つある。議会の役割である行政の条例の議決及び検査や調査をするには我孫子市の8つの部にそれぞれ2名をつけて16名、更に会計、水道局、消防本部として2名、更に取りまとめに2名で合計20名で充分議会の役割を果たせると考えられます。
- 人口の減少、少子高齢化で福祉にいくら金をあててもたりないので、定数を少しでも減らしてそちらにまわしてもらいたい。定数を減らさないなら議員報酬を大幅に減らしてください。

2 「30人」とした項目での意見

- 民意を反映させるため減員は好ましくない。議員手当を減少し、休日、夜間議会の導入。

3 「未回答」とした項目での意見

- 一般質問日を3日準備しておきながら質問者が少ないので2日になることがたびたびです。質問時間をもっと与えるべきと思う。年間何回質問したか議員の発言回数を広報あびこに発表すべき。
- 現在の定数でよろしいです
- 刷新の24人が欲しいです。何期でも良いです。実績を増やす。市長（市役所）への注文です。
- 多・少の基準がわからない。議会費318,145,769円が多すぎるのであれば議員報酬を減らせば良い。議員は多い程、市民の意見が集まり易い。議員数は多くして1人当たりの報酬を減らす。活動費は政務活動費で補うようにすれば良いのでは。政務活動費の内容はキッチリ審査すること。
- 必要性があれば今が良い。あたえられた仕事をしているか。
- 色々な仕事について、きちんと陰で努力しておられる方が多い。ただ広報活動に

ついて、市民に知らせる努力をもう少ししてほしい。

- 議員の資質の向上、市民の声を聞いて生かすことが大切で、人数だけでは考えられない。1人1人の議員の報告のあり方など改善点はあると思います。
- 不勉強のため、定数については今は適当かどうかは分かりません。申し訳ありません。各市議さんが愛と熱意を持って市政にあたられていると信じています。いつもお世話になっている方もたくさんいます。ぜひファンを増やしてください。ぜひPRをたくさんしてください。

別紙 5

Q 9. 議会報告会に参加されたご感想又は議会へのご要望などをご記入ください。

- 議員は市の課題を明確にし、市へ提言していくことが求められると思う。湖北台の公共施設問題なども、もっと議員がかかわり、地域住民の要望をまとめ、提言していくべきではないか。積極的提言を要望する。
- 初めて参加したが内容に乏しい。資料は良いと思うが、まずは報告する議員の熱意が感じられず、各委員会で何処に重点を置いて審議し、どの様な思いで可決したのか！！言及なし。特に我孫子市として市民に対し、何を訴えたいか！！
- 広報あびこが非常にわかりやすい。議員さんがていねいに説明されてわかりやすかった。今後も報告会を開催してほしい。
- 多くの難しい課題について議員の皆様が取り組んでいると思います。今後も我孫子市のために頑張ってください。
- ぜひ長く続けてほしいと思います
- 市民の声を聞いてもらえて良いと思う。若い人が少なかった。
- 直売所は現在、黒字化となっているとの回答でしたが、柏南と直売所では種類が異なり、一概に良いとは思わない。
- もっとたくさんの方が来られる雰囲気づくりややり方を工夫してほしい。
- 議員の皆様からみて、我孫子市の課題（中期的なここ1～2年の）とはいったいなんでしょう。どう取り組んでいて、成果は出ているのでしょうか。それとも……。魅力ある都市づくりが着実に計画され、実行されないと転出者がじわりじわりと増えていくのではないのでしょうか。それは、ひいては議員定数に影響していくのではないのでしょうか。
- 各委員会毎に報告会を開き、会議時間はもっと長く、開催は毎月でも良いのでは。
- 市民の参加が少なすぎる。アピールが少なすぎるのではないか。
- 参加者が昨年より減少していますので、議会報告会の開催の広報方法等を検討をし、多数の参加者が増大することを期待します。
- 24人いるので、6人位で分けて市内3ヶ所でもっと市民の声をきいてくれる場がほしい（市民と議会が身近になると思う）。高齢者なんでも相談室ができましたが、業者の収入だけになっていると思う。必要なし。
- 大変良かった。議員がいままで何をやっていたのかわからなかった。議員活動に理解できるようになった。できれば予算前に市民との話し合いしてほしい。
- 議会報告会に必要な場所代等の費用はどこから出ているのか。各議員の政務活動費で分担すれば本来の趣旨に合致するのではないか。
- 資料を事前配布していただけないか（申込制）、理由としては、事前に目を通した方が理解し易い。印刷費も安くなる。当日の出席人数を想定しなくても申込制であれば人数が確定するので無駄を省ける。また、議員は活動内容をもっとPRすべき。
- 鳥の博物館への道標を駅からしっかり印してほしい。
- 10月23日は約20名程度の参加。質問者は7名であった。時間が足りないのかもしれない。

れないが、20名程度であれば質問されなかった人達にも、議会報告会に対して一言ずつコメントを述べていただくと、参加者意識が高まると思います。質問が多く、大変充実した報告会だったと思います。

- 議会報告会を開催していただき良かったと思います。市民が、議会・市政に関心をもてるように続けてください。せっかくの機会に参加者が少なくて残念でした。
- とてもわかりやすく、勉強になりました。市民も興味を持って関わっていく事が大切だと思います。市議の皆様はいつもご尽力いただき大変感謝しております。市民に寄り添い、近い存在でいていただけたら幸いです。ぜひ、又、参加させていただきたいと思います。

我孫子市議会議会報告会 質疑概要

質問箇所	Q: 質問 A: 答弁	
議員定数	Q	議員定数を減らすのではなく、中身の充実や女性議員がもっと多くなってほしい。
	A	議員の資質向上はとても大切で、議会基本条例制定の大きな趣旨でもある。向上できるように努力したい。女性議員については選挙により人数の増減はあり、議会側で何かできるか、というのは難しいが、大きなテーマではある。
	Q	定数は人口減など、これからの未来を予測して考えるべきでは。昨年の市議会議員選挙では約3分の1が公約で定数減を言っている。その点を含めて考えるべきでは。
	A	議会基本条例には定数についての条項があり、市民の意見を聞いた上で決めることとしている。いただいた意見を考慮し、議員間で議論していく。
	Q	配布資料で見ると、他市と比べても我孫子市の定数は決して多くはないと思うが、定数減を公約に掲げていた議員もいる。議会を夜間や休日に開催してサラリーマンもできるようにしたり、報酬を減らして議員を増やしてもいいと思ってもいるが、現在の定数24人が本当に必要なのか、という根拠があるかどうか重要。この点をもっと議論するべきなのは。
	A	選挙の際に定数減を公約に掲げていた議員もいるが、議会基本条例の条項に沿って我孫子市の議員定数を考えていく。
	Q	議員定数を市民に問うのは難しいのではないかと。どのように判断するのが適当なのかが抜けているのではないかと。
	A	今回、意見をいただく際の参考資料を添付させてもらった。これをもとに、考え方は様々あると思うが、市民の方から率直な意見をいただき、今後学識経験者などを参考人として呼んで意見を聞き、最終的に判断をしていきたい。
	Q	20人以下に削減すべき。今の時代は会社も役員等を激減させて少数精鋭にしているから、議員も同じようにすべき。
	A	意見を参考に今後議論する。
	Q	20人がいい。考え方としては民間だと1部署に2人の監査をつけている。市は大体9部署くらいなので、 $9 \times 2 = 18$ 人に長・副を加えて20人だよ。また、委員会の構成から見ても20人で大丈夫と考える。
	A	意見を参考に今後議論する。
	Q	資料を見ると定数は妥当かなとは思いますが、議員の仕事がわからないため、評価ができない。
	A	議員は年4回ある定例会や地域・団体等の要望を聞いて市に陳情したりしている。
	Q	定数を議論するときに、それぞれのメリット・デメリットがわかると判断しやすいので、教えてほしい。
	A	定数が少ないと予算を削れるが、多くの市民の声が反映されにくくなる。定数が多いとその逆である。

我孫子市議会議会報告会 質疑概要

質問箇所		Q: 質問 A: 答弁
議員定数	Q	今、選挙は我孫子全体で24人選んでいるが、地域ごとに選べば地域密着型の活動ができるのではないかな。
	A	考え方としてはわかるが、公職選挙法上できない。
	Q	市職員が減っている状況で、議員もスリムにすべきでは。選挙の公約で定数減を言っていた人がいるが、公約は守るものではないのか。20人ぐらいまで減らしてほしい。
	A	意見を参考に今後議論する。
議員定数・報酬	Q	参加者が少なく、市民の関心がないのがなさけない。議員の方々は一生涯懸命活動しているので、定数を減らすべきではない。また、報酬を減らすよりももっと他のことを減らせば解決する。
	A	定数については御意見を踏まえて考えていく。報酬については、議員報酬が主たる収入の人もある。様々な人の意見を聞き、考えていく。
	Q	仕事量を考えたときに今の定数で限度だろうと思うが、1つの案として議員報酬以外に所得がある人は、その所得によって報酬に差をつけてはどうか。(議員数ではなくて報酬で減らす)
	A	議員全員が聞いているので、今後話題になることもあると考える。
	Q	アメリカでは人数も少なく、年数も短く、かつ報酬も安いなかで議員をやっている。同じように、人数をしばり、かつ報酬も安くしてもらいたい。
	A	意見を参考に今後議論する。
議員定数・報酬・政務活動費	Q	議員定数を減らすのは反対。むしろ増やしてほしい。また、政務活動費が見合った活動に使われているのか。インターネット接続料や出張旅費など、それぞれ政務活動とプライベートの使い分けをしているのか。また、コピー機リース料も計上されているが、議会として専用のものを1つ用意して使えば良いのでは。政務活動費は内容が見合ったものであればいいと思う。ただし、報酬は減らすべき。生活費と思ってもらっては困る。
	A	政務活動費は他市町村と比べても使途範囲を狭めている。領収書も全てつけている。政務活動費の使い方、使途範囲については今後も議論し、徹底していきたい。
政務活動費	Q	資料では政務活動費が見えてこない。政務活動費の領収書をフェイスブックなどで公開することはできないか。
	A	1円以上から全て領収書の添付を義務付けており、収支報告書は市議会のホームページにも公開している。
全体	Q	議会や市政に若者の参加がない。若者を呼び込んでほしい。
	A	今後も若い人に関心をもってもらおうようにしたい。
	Q	今回の議会報告会の参加者が少ない。もっとPRをする必要があるのでは。
	A	多くの方に来てもらえるよう、PR方法などについては今後も検討していく。
	Q	議会報告会をもっと参加しやすいようにやり方を変えるべきでは。
	A	報告会のスタイルについては今後検討する。

我孫子市議会議会報告会 質疑概要

質問箇所		Q: 質問 A: 答弁
報告会資料	Q	報告会資料の中で、議員の質問に対しての市の回答には「検討する」ということが多い。回答・処理期限を設定するところまで質問をすべきではないのか。
	A	質問の内容にもよるが、議会は3ヶ月毎にあるので、質問したことが次の議会で改善等されているかの確認をしている。そのため期限を設定することは少ないかもしれないが、言っている趣旨はわかるので、質問をただけで終わらないようにしていく。
	Q	議案第2号に関する資料の記述が実際の会議のやり取りと少し違うのではないのか。(資料は野菜を中心とした、とあるが、実際の会議ではお米を中心とした、と言っていなかったか)
	A	文言については後ほど確認するが、和食メニューを中心とした飲食の提供を考えているという答弁だったと記憶している。お米もそうだし、我孫子の野菜も我孫子地産の食を守る観点からどちらも大事であり、和食を中心としたメニューの提供のなかには我孫子産のお米も野菜も含まれていると認識している。
議会基本条例	Q	議会基本条例第20条(議員の政治倫理)に、「高い倫理観」や「高い見識」と記載があるが、何がなくて何が低いのかよくわからない。市政に関する内容については議員個々で得手・不得手があると思うが、議員同士でカバーして市政を監視していかないと予算がいかげんに使われてしまう。それができないようなら議員をやめてもらいたい。
	A	議会基本条例第20条については、あまり具体的に記載することが難しいため、抽象的な表現にしている。この点についてはご理解いただきたい。
農業拠点施設	Q	水の館内に整備する農業拠点施設について、採算の見通しは。
	A	農業拠点施設は失敗が許されない。様々な課題があるが、現在はそれを1つ1つつぶしている段階。利益については3年を目途に黒字化していく努力をしている。
	Q	しょうなん道の駅には客がかなり入っている。水の館に農業拠点施設ができて利益はでるのか。道の駅に対抗できるのか。
	A	水の館内への農業拠点施設の整備には様々な意見があるが、市としては我孫子の農を守るという強い意思のもと、整備を行うことに決まった。利益については3年を目途に黒字化をめざすとの市の意思だが、議会としては単年度ごとに確認・監視をしていく。
	Q	議案第2号が賛成多数で可決されているが、農業拠点施設に関して費用計画などを市が出していないのに認めてしまうのは一般の会社ではおかしい。また、農業拠点施設に関して初年度にいくらのお金が出て、いくらの収入があって、どれだけ市が負担しなければならないという計画が明確になっているのか。
	A	一般企業でいうところの予算目論見書のようなものはない。今までの検証結果で、賛否はあるがアンテナショップで改善されている面があるところもある。ただ、その内容が市民の方に開示がされていないことは努力不足であるので、その点は執行部に伝える。予算目論見書のようなものを基礎自治体で出しているところはほとんどないが、それを努力してやらなければいけないということは事実である。
Q	3年で黒字化できる根拠を数値等で市民に示すべきでは。	
A	市民に広報等を通じて数値等を示すように執行部に申し伝える。	

我孫子市議会議会報告会 質疑概要

質問箇所		Q: 質問 A: 答弁
農業拠点施設	Q	水の館の運営費用や観光収入の見込みなどは。
	A	水の館については運営主体を含めて様々な課題がある。市民の意見を市にぶつけていただければ市や議会でも議論されるため、意見をどんどん入れてもらいたい。
	Q	運営費の試算はどうなっているか。また、随時決まっていく情報を得るためにはどこを見ればよいのか。
	A	農業拠点の運営費については指定管理者が持つが、施設は市が持つことになるので、農産物直売所やその他の手賀沼の水環境の関係を推進していく施設についても市がやっていくことになる。魅力あるものにしていくためには、コストとパフォーマンスの問題をしっかりと議論していかなければならない課題であると考え。情報については、市長が定例会ごとに報告している市政一般報告にも出ているし、一番わかりやすいのは予算である。平成29年度の予算が3月に市から上程されて議会で議論する。そこで市の大まかな指針と何を整備したいのかというのが明確に出てくると思われる。
子どもの学習支援	Q	子どもの学習支援事業について、事業の担当課は教育委員会ではなく社会福祉課となっているが、議会として教育委員会とどのように連携していくのか。
	A	持ち帰り、連携をどのようにやっていくかは後日報告する。
	Q	子どもの学習支援について、一番いいのは学習支援を受けないですむことなので、その対策を。教育にお金をかけて教育環境の充実を。
	A	学習支援は市民の方と意見交換をした中で今回のような形となった。環境を整えていくことについては市民の要望を伝えて進めていきたい。
その他	Q	議会に人事査定制度の導入を提案したい。20歳代～40歳代の市政を支えている世代にわかりやすく議員活動の情報を伝えてもらい、ファンを増やしてほしい。そのことにより、定数や議員に対するジャッジができる。
	A	人事査定制度は議会にはなじまないと考える。査定は市民の方にしていただくものとする。なお、執行部は人事評価制度を取り入れている。
	Q	市役所までのアクセスが車やバスしかなく、本数等も少ないため行きづらい。市内の交通問題について考えてもらいたい。
	A	今回の議会でもあびバスのルート変更に関する質問などが多くあった。交通問題については今後も議論をしていきたい。
	Q	市民体育館へのアクセスについて、プレーをする人だけでなく、プレーを見に行く人も行きやすいように方策等を考えてほしい。
	A	コミュニティーバスなどが使えるよう、御意見を踏まえて市に要望していく。
	Q	東京オリンピックに向けて議会と市が協力して取り組みを。また、市民会館の建設を。
	A	オリンピックについては議会として何ができるかを議論していく。市民会館の建設は様々な意見があり、また他の施設建設との兼ね合いもあることから、今後も議論をしていく。

我孫子市議会議会報告会 質疑概要

質問箇所	Q: 質問 A: 答弁	
その他	Q	2020年東京オリンピックに向けて、小・中学生の教育をしっかりとしてほしい。また、聖火ランナー走行をめざし、国道356号の整備を。
	A	各学校特色ある教育を行っている。それをのばしていくことなど、要望していく。また、聖火ランナーに関する陳情は重ねていく。国道356号の整備については聖火ランナーに関係なく整備を働きかけていく。
	Q	市の公共施設の指定管理者は市内の事業者にしてほしい。また、旧井上家住宅の整備はお金がかかりすぎ、余計なお金となっていないか。
	A	指定管理者は金額やサービスなどを総合的に見て制度に基づいて決めている。旧井上家住宅は我孫子市の文化遺産として残していく目的で整備している。整備費用が高いか安いかの判断は難しいが、文化財として市になくてはならないものと認識している。
	Q	公園坂の複線について、見込みや方策は。また、手賀沼公園のポートハウスをもっときれいにしたらどうか。
	A	公園坂については議会でも推し進めていきたい。ポート施設については市のものでないので難しいが、我孫子新田地区の観光誘導のための地区計画を作成中なので、議会でも議論していきたい。
	Q	自治会が避難行動要支援者名簿をいただく方法は。また、我孫子駅前から手賀沼公園へ下りていく歩道をもっと広く。
	A	名簿については、名簿の取り扱いに関する協定を結べば提供できる。歩道については議会としても監視し、危険箇所の修正等をかけていきたい。
Q	鳥の博物館のPR活動が全くできていない。なぜしないのか、意思がないのか。	
A	PR方法が今で充足していることはないので、執行部に要望し、議会でも議論をしていきたい。	